

ごあいさつ

会長 萬徳 雅美

会員の皆様におかれましては、日々の業務に加え感染症対応に追われるお忙しい毎日をお過ごしのことと思います。

平成24年度から5年間にわたり「研究大会を考える会」を支部長研修会の後に開催していました。そこで話し合われたことが今年の大会から反映されることになっています。しかし、コロナ禍という現在の状況では予定通りというわけにはいきません。話し合われたことを踏まえたうえで、参加される皆様の健康を最優先とした企画・運営となりますことを御了承ください。

今年の第51回研究大会は誌上開催と動画配信という形で実施いたします。このような研究大会の開催スタイルは初めてとなります。顔を合わせての会議を開くことが難しい中、鈴木実行委員長を中心に札幌小中支部の皆様が準備を進めてくださっていますことに深く感謝申し上げます。

本会の運営につきましては、昨年は支部長研修会や総会、各種研究会の中止により支出額が大きく減少いたしました。そのため今年度は会費を減額し運営に当たります。52回大会、53回大会は新型コロナウイルス感染症の状況を注視しながら準備を進めてくださっているところです。

本会は今年設立 71 周年を迎えます。現在そして将来の会員にとってどうあるべきかを探りながら、状況に応じた対応ができるよう知恵を絞っていきたいと思っています。皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

第 1 回支部長研修会について

新型コロナウイルス感染症への対応として、紙面会議とさせていただきます。次の事項について報告させていただきます、確認の必要性や訂正などがあった場合は、事務局まで連絡をいただきました。

議 事

- 1) 令和2年度決算報告
- 2) 令和2年度会計監査報告(延期)
- 3) 令和3年度事業・業務計画
- 4) 旅費規定について
- 5) 令和3年度補正予算案
- 6) 第51回北海道養護教員研究大会について
- 7) 記念行事・周年行事について
- 8) 研究大会にかかわる申合せ事項について
- 9) 第52回北海道養護教員研究大会について
- 10) 第53回北海道養護教員研究大会について
- 11) 令和3年度支部長役割分担及び副会長支部割当て
- 12) 令和3年度選挙管理委員選出
- 13) その他

報告及び連絡事項

- 1) 会費納入について
- 2) 研究係より
- 3) たより発行について
- 4) 全国組織の動向
- 5) 「保健室シリーズ」執筆輪番について
- 6) 名簿の配付について
- 7) その他

第51回北海道養護教員研究大会について

第51回北海道養護教員研究大会実行委員長 鈴木 美和

色とりどりの花が咲き始め、勤務校から間近で眺めることができる手稲山の緑が日々色濃くなっています。そんないつもと変わらない景色を眺めていると、コロナ禍であるということをふっと忘れてしまいます。

北海道に緊急事態宣言が発令され、各園・各学校におかれましては各種行事の変更、感染症対策、そして日常の保健室業務に追われる日々をお過ごしのことと思います。

昨年末に51回大会の開催方法の変更を決めさせていただいてから、分科会発表支部をはじめ、講演講座講師、助言者の皆様には数々の変更をお伝えし、御理解を頂きながら変更にご対応くださっていることを心から感謝しています。

多くの変更事項がある中、会って話し合いを進めることができない大変苦しい時期がありました。でも、その苦しさを解消させてくれたのは、やはり人との対話でした。電話やメール、zoomという手段にはなってしまいましたが、対話を重ね、御理解を頂いたり、励まされたり、講師・助言者の素敵なお人柄や熱意を感じさせていただいたことが、どれだけ力になったかわかりません。今は、なんとか全道の会員の皆様によりよい形で51回大会をお届けしたいという前向きな気持ちでいっぱいです。

まだまだ道は途中なのですが、12月の研究集録発行、冬季休業中の講演講座講師による動画配信に向けて、本部役員の皆様をはじめ、各支部長様、会員の皆様の御協力を得ながら準備を進めてまいります。2021年冬をお楽しみにしてください！

全国養護教諭連絡協議会・第26回研究協議会参加報告

前副会長 菅原 綾子

標記の研究協議会は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を考慮した結果、初めて動画視聴形態での開催となりました。令和3年3月1日～3月31日までの配信期間に各自で視聴する形のため、全国各地から多くの参加申込みがあり、例年よりも参加者は多かったそうです。

内容としては、文部科学省初等中等教育局 健康教育・食育課 健康教育調査官の松崎 美枝氏の基調講演「学校保健の課題とその対応」と、フォーラム「連携・協働を高め、健康課題解決を目指した取組を通して」の2本立てで、例年設定されていた特別講演がない形でした。

配信自体は会長挨拶、基調講演、趣旨説明と発表会、座談会、まとめ1、まとめ2と全部で6項目に分かれていて、一括または区切って視聴できるように編集されており、工夫されていると感じました。

通常ならば、シンポジストの実践発表後に、フロアからの質疑応答に入りますが、今回は座談会という形で、コーディネーター1名とシンポジスト4名が各々の実践に対する質問や感想等をお互いに話し、交流を深めている様子を視聴しました。このような形の研究協議会があるのだということを新たに気付かせていただく機会となりました。

主催者側が、この状況下で色々工夫されているのは理解できますし、webを使う会議や研修会・研究協議会が主流となっている現状です。しかしながら、顔を合わせ、お互いのエネルギーを直に感じることができる研修の意義を強く感じます。今後どうなっていくのか見当もつきませんが、近い将来、また参加者が会場に集まって、共に学び合う形態に戻ることを心から願って止みません。



北海道小児保健研究会報告



事務局研究係 内田 望月

令和3年5月22日にオンラインにて北海道小児保健研究会が開催され、成人移行医療について国立成育医療研究センターの窪田 満氏による特別講演が行われました。幼い時から難治性疾患などの治療を受けてきた患者が、医療の進歩によって疾患を持ちつつ大人になっていくケースが年々増加しています。成人移行医療とはそうした患者に医療の選択肢（他の医療機関へ紹介・接続も含む）を提供することを指し、当センターでは「トランジション外来」という外来を設けているそうです。

成人移行医療は単なる「患者の引継ぎ」ではなくいくつかの壁があることについて述べていました。「家族や患者が長く診てくれた病院や主治医から離れる不安」、「成人医療では小児期発症の稀な疾患を診ることが難しい」などです。そうした壁を受容しつつ、それぞれの患者の病状や意向に応じて柔軟に選択肢を提示していることを学ぶことができました。また、患者自身が一人の大人として疾患とうまく付き合いながら生活できるよう、病状の理解や受診時・緊急時対応の習得など「メディカルリテラシー」の育成に力を入れているという話に大変感銘を受けました。

さらに、一般講演の中では札幌学校医会会長の小池 明美氏による健康診断結果を活用した成長曲線についての講演も行われ、「抽出された児童生徒の受診率が低い（全体で13.8%）」や「思春期の評価を数値のみで行うのは難しい」という意見があり、今後このような問題を克服しつつ教育現場で実現可能な成長曲線の評価方法を模索していくという結論に至りました。新たな検診項目となった成長曲線の評価について医師の専門的な視点から意見を聞くことができ、児童生徒の健康課題解決に向け更なる改善が期待されると感じました。



会費の納入について



*会費は、支部長またはブロック長に納入してください。

*支部長・ブロック長は、支部・ブロックごと会員分をまとめて、下記のゆうちょ銀行口座に7月31日までに納入し、FAXで報告してください。

振込み手数料は支部・ブロックの負担となります。

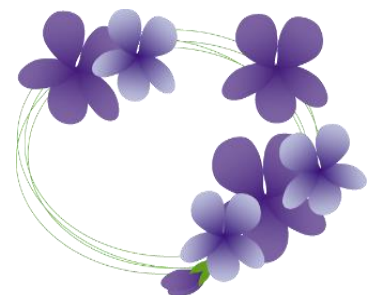
*FAXには、振替口座名（または振込名）・支部名（ブロック名）・登録会員数・納入者数（登録会員数より少ない場合はその理由を明記）・納入金額を記入してください。

【納入先（ゆうちょ銀行）】

口座番号 19050-3786481
口座名 北海道養護教員会

【会計係】

〒063-0830
札幌市西区発寒10条4丁目1-62
札幌市立発寒小学校 鈴木 みさき
TEL011-661-2521 FAX011-661-9457



* * * 役員・支部長・会員数紹介（6月18日現在） * * *

【役員】

役員	氏名	所属	支部
会長	萬徳 雅美	市立札幌新川高等学校	札幌高校
副会長	黒江 あゆみ	札幌市立幌西小学校	札幌小中
	鈴木 美和	札幌市立手稲中学校	札幌小中
	荒井 咲紀	稚内市立稚内港小学校	宗谷
	高橋 夢奈	厚岸町立真龍小学校	釧路
事務局長	堂腰 律子	北海道札幌西高等学校	札幌高校
会計	鈴木 みさき	札幌市立発寒小学校	札幌小中
会計監査	新保 靖絵	恵庭市立恵庭中学校	石狩
	岩渕 有美子	登別市立登別中学校	胆振
事務局員	丸山 紀子	北海道科学大学高等学校	札幌高校
	内田 望月	札幌市立中央幼稚園	札幌小中
	岡田 真弓	札幌市立菊水小学校	札幌小中
	神 亜矢	札幌市立新札幌わかば小学校	札幌小中
	塩野 美帆	札幌市立稲穂小学校	札幌小中
	佐藤 史佳	札幌市立あやめ野小学校	札幌小中
	井上 奏恵	札幌市立有明小学校	札幌小中
	西村 繭	札幌市立光陽小学校	札幌小中
	高橋 宏美	札幌市立札幌苗緑小学校	札幌小中
	上野 恵美	札幌市立南小学校	札幌小中

【支部長・会員数】

支部	氏名	所属	会員数
石狩	新保 靖絵	恵庭市立恵庭中学校	49
札幌小中	小笠原 麻実子	札幌市立日章中学校	307
札幌高校	乗田 リサ	札幌北斗高等学校	75
空知	田野 めぐみ	岩見沢市立北真小学校	52
後志	川島 育子	古平町立古平中学校	66
檜山	押見 みゆき	乙部町立乙部小学校	22
渡島	野澤 真希子	七飯町立大中山小学校	119
胆振	岩渕 有美子	登別市立登別中学校	72
十勝	村本 志保	音更町立東土幌小学校	90
釧路	高橋 夢奈	厚岸町立真龍小学校	92
根室	小向 ゆみ子	根室市立海星小中学校	48
オホーツク	魚橋 和代	遠軽町立東小学校	120
上川	能祖 英子	名寄市立名寄南小学校	117
宗谷	荒井 咲紀	稚内市立稚内港小学校	16
留萌	西山 薫	小平町立小平中学校	22
15支部 37ブロック 会員数 1267名			